

大井第一

マイ・タウン 21

第 9 3 号

発行連絡先

大井第一地域センター

電話 3761 - 2000

古紙を配合した紙を使用しています。

区民まつり大盛況

『元氣一杯！盆踊り大会』

七月十七日（土）、第三十一回区民まつり盆踊り大会が行われました。

日中の気温が三十度を超える猛暑の中、参加者の熱中症が危惧されましたが、日が暮れるにつれ二十六度までさがり、地元によさこいチーム龍（ろん）と権現太鼓のパフォーマンスに誘われて、三千人が会場の桜新道に集いました。

各町会テントでの熱中症対策も万端整い、いよいよ盆踊りが始まると、品川音頭やボラちゃん音頭など地元愛を沸き立たせる曲に乗って、十六の連とその他多くの参加者による踊りの輪が会場いっばいに広がりました。

ボラちゃん音頭は、今年四月に放送さ

れた「出沒！アド街ツク天国」京急立会川の回でも紹介され、町おこしで盛り上がる私達の地域の魅力を全国にアピールしました。今後も、品川音頭のように制定三十年を超えて長く愛され、踊り続けられることでしょう。

大会終了後、地区委員が会場を巡回し、名残を惜しむ子供達の帰宅を見送って、お盆の夜は無事に更けてゆくのでした。



『笑顔あふれる子どもカーニバル』

七月十一日（日）、区民まつり第一弾として「子どもカーニバル」が南大井文化センターにおいて開催されました。

浜川中・鈴ヶ森中の先生と中学生スタッフ（百人以上）、成人スタッフ（二百人以上）による準備は万端

十時の開始前から各コーナーは、順番待ちの子供達で溢れていました。浜川小・鈴ヶ森小 P T A はビーズ細工、立会小 P T A は輪投げ、鮫浜小 P T A はゲーム・ぬり絵、鈴ヶ森中 P T A はソースせんべいと保護者の方々も大活躍。かき氷・ラムネ売場では浜川中生徒が、焼きそば・フランクフルトコーナーでは地区委員さんが汗だくで頑張っていました。

どのコーナーでも子供達、ご両親、スタッフの笑顔、笑顔、笑顔！

自分で作った、プレスレット、ストラップ、でんでん太鼓などを嬉しそうに持ち帰る子供達の笑顔は、最高に輝いていました。総入場者は千人以上。熱気に包まれた一日でした。

新町会長紹介

大森駅前住宅自治会

伊藤 耕四郎さん



昭和二十年生まれの六十五歳、福岡県直方市の生まれで大相撲の「魁皇」と同じ地域です。

機械製品の製造会社に入社以来営業の業務で東京を振り出しに北九州・名古屋・大阪など直近は静岡市と四十数年間のサラリーマン生活を終えて昨年九月大森駅前住宅へ入居しました。東京には息子二人が居住している事と私が勤

務していた会社が広町に所在していた縁によるものです。

趣味は山登りです。静岡市勤務の時はよく富士山に登りました。退職して時間に余裕ができたので、各地に山登りに行く事を楽しみにしています。

自治会活動は経験もありませんが、先輩方の教えを受け皆さん方と相談しながら活動をしていきたいと思っています。

新会長としての抱負を伺ったところ、「大森駅前住宅の高齢者対策は重要な柱だと思えますので、皆様方の教えを受けつつ走り回って行きたいと思っています。」とのこととても頼もしく感じられました。一年間の活躍を期待しています。

大井立会町会

大山 登規子さん



昭和六年に西小山で生まれ、鯉浜小学校を卒業、その後女学校に通う様になった頃に、立会町会に移り、現在に至ります。

役員として町会のお手伝いをするようになってからは、三代の町会長にお世話になりました。

この度前会長の体調が思わしくないといい事で、静養に専念されることになり、残りの任期を私が代行として務めさせていただくことになりました。

した。

大変急なことでもあり、会長代行の重責が務められるか、不安もございました。

「継続こそが力なり。」と、申します。

町会運営につきましても、第一に重要なことは、続けることと考えております。

前会長及び歴代会長の意思が途切れることのないよう、円滑な町会運営に専心する所存でございますので、皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

また、これを機会に、明るく楽しい地域生活を未来に繋げてゆくことを、町内の皆様とともに考えてゆきたいと願っております。



夏祭り開催

勝島町会から

七月十七日(土)、十八日(日)、第四十一回勝島夏祭りが大井競馬場内にて浜川荘との協賛で開催され、千三十名の来場者があった。

十七日は午後一時より子供縁日が開催され、子供達はゲームやショーを楽しんだ。梅雨明けが発表された日中の気温は三十二度を越える猛暑であったが、会場には子供達の元気な声が響き、暑さに負けずゲームやスイカ割りに興じたり、カキ氷をかきこむ姿がありほっとした。

今年のショーはゴリラの着ぐるみを着た大道芸人「ハッピーゴリラ」さんが風船アート、手品、ギャグを披露し、会場内は笑いで渦巻く盛り上がりであった。

盆踊り大会は、両日とも午後六時から行われ、各自治会からの定番の焼きそばなど模擬店が出て盛況であった。

場所が夕方になると海風が吹き暑さも薄らぎ、参加者らは品川音頭・品川甚句の曲が流れ出すと次々と踊りの輪に加わり、音頭に合わせ気持ち良さそうに踊り真夏の夜を楽しんだ。又、十七日は会場に「ミニチュアハウス」が現れ、子供達は子馬と触れ合いを楽しんだ。



台風の進路もそれて

鮫洲南町会から

残暑厳しい中、八月十三日(十五日の三日間)、鮫洲八幡神社の夏祭りが盛大に行われました。

十四日の午前三時に大神輿の宮出しがあり迫力満点でした。年々子供の数も少なくなりましたが、地元の人達の協力、各町会の役員の方々のお骨折りにより、子供達や祭り好きの人達にとって大神輿はとてもダイナミックに感じられたと思います。

毎年どこからこんなに大勢の人達が集まってくるのかと思うほどの賑わいで、老いも若きもみんなそろって楽しくお祭りに参加していました。鮫洲のお祭りが終わると少しづつ秋の気配がして来ます。又来年も再来年もお祭りが出

来るようにと願う気持ちでいっぱいになります。

各町会の役員の皆様ご苦労様でした。この夏の暑さにもかかわらず、病人や怪我人もなく無事に終わることができて、やはり健康で元気が一番だと思いました。



品川区内振り込め詐欺急増中!

警察官や銀行員、家族などを名乗り...
現金の要求やカードの暗証番号をきかれたら
振り込め詐欺と疑って...
不審な電話は110番 おわてず、通報!



天祖諏訪神社本祭り

大井水神町会から

水神町会の氏神様である、天祖諏訪神社、その二年に一度開催される本祭りが七月三十日から八月一日にかけ開催されました。

当町会では、水神、海岸、鈴ヶ森各町会による大人神輿パレードに参加し、大人神輿、子供神輿、山車の町内巡行、納涼盆踊り、模擬店、子供向けゲームを用意し、神社のご加護の元、町内の安寧を願いつつ、子供からお年寄りまで楽しめるお祭りを行いました。これらの企画は、水神町会祭礼委員会を中心に、町会役員、水神清龍会、水神コスモス、水神ファイターズ、鈴ヶ森小学校母の会の皆様にお手伝いを頂き、文字通り地域が一体となって開催致しました。

改めて関係各位に感謝致します。

今後も当町会は地域振興のため、各種行事を行ってまいります。

祭礼にご参加された皆様、町会のホームページをご覧いただくと、ご自分が写真に写っているかも知れません。



「川の日」環境美化運動

七月八日に、第十四回「立会川環境美化運動」が実施されました。管内全町会と四商店会、地域の住民による「立

会川周辺するおいプロジェクト」、区、東京都建設局・下水道局・港湾局、大井警察署、大井消防署など例年に比べ約二倍の二百五十人が参加しました。

今回より立会川に加え、花海道から旧東海道にかけての勝島運河沿いの地域を追加し、これまでの六町会を管内全二十一町会に拡大し、ノボリを掲げて河川環境美化の啓発活動および掃き清掃を行いました。

当日はかなり暑い気候でしたが、参加者は美化の呼びかけやごみ拾いなど、精力的に活動していました。

勝島運河と立会川ではボートを出してごみさらいをし、運河の土手では小学生がコスモスの種まきをし、その隣の河岸では、七夕の笹に短冊の

飾り付けをするなどのイベントが行われました。



編集後記

この夏を振り返ると、「消えた高齢者」等の社会問題が、「無縁社会」というキーワードで語られることが多かったように思います。

この一面だけでは解決できる事ではありませんが、これを、地域の縁と絆について私達が今一度思いを巡らす機会にしてゆけたらよいですね。

(編集委員一同)